

児童発達支援評価表

施設名 心愛つう
記入者名 職員全体集計

チェック項目		該当に○印を記入ください			改善目標、工夫している点など
		はい	どちらとも いえない	いいえ	
環境・ 体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	13	4	0	無回答 1 ・グループ数の変更をしたことで1つの部屋に1グループで行えている。 ・グループによって少ない日・多い日が見られるが、毎日ではないので工夫して行われていた。 ・人数によって(グループによって)部屋が適切に割り振られている。 ・14時以降の個別面談時、掃除をしながら児童をその場にいる職員が見守っているが、終了後、声掛けをせずに職員室に入ってしまう、児童が置き去りになることが多い。声掛けや、担当の明確化をしてほしい。 ・部屋をパーティションで仕切っていたが、4グループになり声が反響せず、使いやすくなった。 ・活動内容により、室内の交代、プレイルーム・戸外・交流センターを利用する工夫がされている。
	2 職員の配置数は適切か	10	6	2	・臨機応変に対応できているのではないだろうか。 ・日によって職員が変動するので安定すると良い。 ・日によって職員の人数に差があるので、どの職員がどのグループに入っても対応できるようにしたい。 ・パートの職員にかなり協力してもらっているおかげで回っているが、お互いに声を掛け合ってきている所もある。 ・グループに2人の職員がいることは理想だと思う。
	3 生活空間は、本人に分かりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じた事業所の設備等はバリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	15	2	0	無回答 1 ・グループの部屋に加え、パーティションの利用があることで、子どもたちが落ち着く生活空間となっている。
	4 生活空間は清潔で心地よく過ごせる環境になっているか。また子供たちの活動に合わせた空間となっているか	13	4	1	・日常的な掃除はされているが、それ以外の所は安全で清潔とは言えないと思う。(外周りも含めて)場所ごとに管理責任者を分担し、月1回は安全点検(掃除も含めて)をしていくのはどうか？ ・年度当初と比べ、少しずつ入所数が増えていくので、狭く感じることもある。クラス内の必要なもの、不必要なものを整理してもっとスッキリさせたい。 ・児童に対し、呼び捨てや「おまえ」などで呼ぶ職員がいる。暴言・侮辱、肌を触る・異常な距離感といったセクハラ行為。職員が児童の手本となっていない行動・発言が多い。 ・部屋が乱雑にならないように、整理整頓を心掛けている。
業務改善	5 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	8	10	0	・努力していると思います。 ・パートで参加できず、わからない部分もありすみません。 ・その日のことはその日のうちに報告・改善されていて良いと思う。残念に思うのは朝の連絡が伝わってないことがあり、慌てていたことがある。 ・目標を明確に持たず進めてしまっていることがある。余裕を持って取り組むようにしたい。 ・目標を明確に定め、子どもたちと向き合いたい。 ・P(計画)D(実行)は良いが、C(評価)をしっかり行われないとA(改善)につながらない。指導を受けたことは各自、次のP(計画)に活かしたい。
	6 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者の意向を把握し業務改善につなげているか	15	3	0	
	7 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を事業所の会報やホームページ等で公開しているか	15	3	0	
	8 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	7	9	0	無回答 2
	9 職員の資質向上を行うために、研修の機会を確保しているか	6	8	4	・事業所間での研修がまだやれていない。 ・普段着的な研修が日常的継続的にできるといいと思う。 ・新規の職員に向けての丁寧な研修があると自信をもってグループ運営ができていくのではと思う。 ・療育の基本や支援方法などの研修があると良い。 ・コロナの影響もあり、研修がないので落ち着いたら行きたい。 ・時には職員が園訪問に同行し自分の受け持っている子どもが集団生活の中でどのように過ごしているか知ること職員の子どもを捉える目ができるのではないかと。 ・コロナで研修ができていない。研修に意欲的な職員が少なく、だいたい決まった人が参加することが多い。
適切な 支援の 提供	10 アセスメントを適切に行い、子供と保護者のニーズや課題を客観的に分析したうえで、児童発達支援計画を作成しているか	15	3	0	・保護者と相談できる機会をしっかりと確保できていると思う。 ・いろいろな職員と子どもについて意見交換をしている。保護者にも面談以外でも会える時に話をしている。
	11 子供の適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	16	2	0	・アセスメントシートはあるが、見直しができていることが多い。
	12 児童発達支援計画には児童発達支援ガイドラインの『児童発達支援の提供すべき支援』『発達支援(本人支援及び移行支援)』『家族支援』『地域支援』で示す支援内容から子供の支援に必要な項目が適切に選択され、そのうえで具体的な支援内容が設定されているか	14	3	0	無回答 1 ・自分自身がよくわかっていないので理解を深めるようにする。 ・月1回の目標設定と評価を行うが、より具体的な内容が記入できていると思う。
	13 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	13	5	0	・グループ担当と面談担当が違うこともあり、支援目標の把握が不十分。 ・面談担当と子どものグループが違うので、グループの職員に話をするようにしている。 ・支援計画がタイムリーに記入され、その子の様子が分かるようになると良いと思う。
	14 活動プログラムの立案をチームで行っているか	13	5	0	・毎週2回のミーティングにすることで活動内容を立てる日が取れている。 ・子どもの状況を見て考える。
	15 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	9	9	0	・新しいプログラムの工夫があると良いのでは。新規ではなくても既存の形プラスアルファで十分だと感じる。 ・音楽のバリエーションを増やしていきたい。 ・スモールステップで続けた活動にしているが、固定しないように気を付けている。
	16 子供の状況に応じて個別活動と集団活動を適宜組み合わせ児童発達支援計画を作成しているか	17	1	0	・個の発達も考え、集団ばかりにならないようにし、スモールステップの目標を具体的にしている。
	17 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	15	3	0	・活動内容によって、できている日できている日がある。 ・T2に話をするようにしているが、話ができず、進んでいた時もあったので、共通にしていけるように心がけたい。 ・朝の打ち合わせで確認している。
	18 支援終了後には職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点を共有しているか	11	7	0	・『必ず』ではないが、職員で話し合える雰囲気がある。ミーティングで話したりできている。 ・努力はしていると思うが、送迎や記録などで全員が揃う時間の確保が難しい。 ・努めています。 ・グループごとにも振り返りをしていきたい。 ・職員間で子どもたちの話はするが、毎日必ずできているわけではない。 ・支援終了後に打ち合わせは行っていると感じるが、活動や遊びで使用したものが片づけられていないことがある。また、制作の時の汚れがあることもあったため、片付けや掃除をやってほしい。 ・記録を書くときに話していることもある。グループ2人職員になったので話す機会を持つようにしたい。 ・子どもの良い面・課題となる点など気付いたことの情報交換が出来るように努めている。 ・週2回のミーティングで話し合っている。予定や行事の確認と子どもについて話をする日が別日で設けているため、しっかりと話し合うことができている。
	19 日々の支援に関して正しく記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	14	3	1	・子どもたちのその日の様子だけではなく、検証・改善方法もできる限り記入し、考えるようにしたい。 ・今年度、児童がケガをした時、事故報告が口頭のみで報告書が無い。改善するためにも、ケガをさせてしまった職員本人が書くべきだと感じた。 ・記録を書く中で、個々のあらわれに気づき、他の職員の記録を読む余裕をもらいたい。 ・なるべく記録の記入に協力したいが、内容の不十分さがあり、担当の求めている内容が記入されているか心配である。
	20 定期的なモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	15	2	0	無回答 1 ・担当職員が丁寧にやっていると思います。
21 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子供の状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	17	1	0		
22 母子保健や子供・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	13	5	0		
23 (医療的ケアが必要な子供や重症心身障害のある子供を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	7	1	2	無回答 8 ・該当する子はいない。	

関係機関や保護者との連携	24	(医療的ケアが必要な子供や重症心身障害のある子供を支援している場合) 子供の主治医や協力医療機関と連絡体制を整えているか	7	1	2	無回答 8 ・該当する子はいない。
	25	移行支援として保育所や幼稚園、認定子供園、特別支援学校(幼稚部)等との間で支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	18	0	0	・担当の職員がしっかりとやっていると思います。 ・ほとんどの園とはよりよい支援のできる関係が持てて、子ども一人ひとりに良い環境を築いているが、一部受付不十分な園も見られるのが難しい。 ・より良い関係を保とうと、日々取り組んでくれている。 ・保育所等訪問支援の職員が療育の支援方法を伝えたり実際に園で支援したりしている。 ・訪問職員にグループの様子を伝え、その後、園での様子を聞くことができありがたい。 ・保育所等訪問支援を月1回行うように心掛けている。(見学・懇談・聞き取り) ・本施設への見学アプローチをする中で支援内容の共通理解を図った。
	26	移行支援として小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	16	1	1	
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	10	3	5	・療育に関して不勉強などがある。他の機関に研修する機会があれば行きたい。
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や障害のない子供たちと活動する機会があるか	10	2	6	・施設全体ではコロナ禍の為難しい。並行通園することで行っている。 ・コロナの為なのか行っていない。 ・全員が並行通園者なので、あえて事業所として交流をもつ必要性がなかった。 ・コロナの状況が難しい。 ・今年度は並行通園している子供が多い為機会がなくてもよいかと思う。 ・コロナで難しい。ぜひやってみたい。 ・並行通園の子ども。 ・今年度は全員が並行通園者なので、特に事業所として行っていない。
	29	(自立支援)協議会子供部会や地域の子供・子育て会議等へ積極的に参加しているか	12	4	2	・コロナの状況が難しい。
	30	日頃から子供の状況を保護者と伝えあい、子供の発達の状況や課題について共通理解を持っているか	15	3	0	・保護者の持つ不安は大きいので、相談に乗ることで十分対応されていると思う。 ・2ヶ月に一度の面談で保護者と話ができるが保育園に通う子との保護者とはあまり頻りに話ができない。 ・面談以外で気づいたことがあれば書面で渡している。 ・その日の出来事をタイムリーに伝え、些細なことでも共に喜び合ったり状況を把握し合ったりしている。 ・保育園を利用されている家が多く、直接話をしたい時があっても、なかなか連絡が取れない。
保護者への説明責任等	31	保護者の対応力向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレントトレーニング等)の支援を行っているか	7	5	6	・コロナ感染流行のためできていないが、落ち着いたら再開できると思う。 ・今年度はコロナ禍の為行えていない。落ち着いたら再開できると良い。 ・コロナ禍で難しかった。 ・来年度はできるといいと思う。 ・今年度はコロナの為、実施せず。
	32	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	17	1	0	・初回で説明できている。 ・契約時、書類を確認しながら細かく説明を行っている。 ・契約時に別紙にて説明をしている。
	33	児童発達支援ガイドラインの『児童発達支援の提供すべき支援』のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された『児童発達支援計画』を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	16	2	0	・書面だけのことでなく、日頃の様子も交えて話をしている。
	34	定期的に保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	15	3	0	・面談の中、連絡票に記載されていることに対し対応している。 ・定期的ではないが、連絡票などを通して保護者と子どもの話をしたり電話で助言したりすることもある。 ・面談で必ず困っている点を聞いたり連絡票を通じて意見交換できるようにしている。 ・保護者の困り感を受け止め、共に解決し安心して子どもと向き合えるような助言や支援を行っている。
	35	父母会の活動を支援したり保護者会を開催する等により保護者同士の連携を支援しているか	8	6	4	・コロナが落ち着いたら保護者会の開催等の支援をしていきたい。 ・コロナが落ち着いたら取り組みたい。 ・コロナ禍で難しい。 ・保護者会の集まりや活動は保護者に任せているが、要望等には答えるようにしている。
	36	子供や保護者からの申し入れについて対応体制を整備するとともに子供や保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合迅速かつ適切に対応しているか	16	2	0	・施設長に報告し理事長へも伝え、すぐに対応するように、報告・連絡・相談を心掛けている。 ・質問や相談があった場合、なるべく手紙や電話でその日のうちに対応している。
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子供や保護者に対して発信しているか	17	1	0	・月はじめにお便りを作り、子どもたちの様子や活動の概要を伝えるため、多くの写真を入れている。 ・写真の構成を工夫して、日々の活動内容が分かるようにしている。 ・活動内容を写真(カラー)で配布したり、制作物をタイムリーに持ち帰ったりしている。 ・心愛つたより・給食だよりは月1回、保健だよりは年3回程度発行している。
	38	個人情報の取扱いに十分注意しているか	16	2	0	
	39	障害のある子供や保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	14	4	0	
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか	8	6	3	無回答 1 ・コロナで思うようにはできていないが、できる範囲でやっていると思う。 ・コロナ禍で難しかった。 ・コロナ禍もあって一層難しい。 ・コロナ禍で難しいが、近くの福祉施設と交流を持っている。 ・コロナで難しい。 ・ハロウィンやクリスマスなどコロナ対策を行ったうえで、隣接高齢者施設と交流している。散歩に出かけ、地域の自然に触れながら、挨拶を交わしたりして、地域の温かさや良さを感じている。 ・同じ地域にある高齢者施設との交流がある。ハロウィンやクリスマスなど。
非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	16	2	0	・実施はされているが、内容的に少しでも現実的な訓練をしていく努力をしたい。
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難・救出・その他必要な訓練が行っているか	14	4	0	・毎月、訓練を行っている。 ・実施はされているが、内容的に少しでも現実的な訓練をしていく努力をしたい。 ・それぞれの子どもたちの特性を考えると、もう少し多くの訓練がないと実際にうまく動けないと思う。 ・避難訓練は実施しているが、救助訓練等はできていないため、訓練内容を調べて活動に取り入れたい。 ・訓練を定期的に行っていないと感じる。防災の備えが確認されているのか不安。 ・月1回は行っている。
	43	事前に服薬や予防接種、てんかん発作等の子供の状況を確認しているか	16	2	0	・服薬の確認をするためにも、あずける時やもらう時に声を掛けてもらいたい。 ・個別計画に記載したり、投薬の依頼書を保護者に記入してもらったりしている。 ・情報として職員が共通理解を図っている。 ・契約時に確認している。アセスメント等に記載し職員が共通理解できるようにしている。 ・服薬については、その薬を服薬することで日常生活や健康を保つことができるもの以外の薬は事業所での服薬をお断りしている。
	44	食物アレルギーのある子供について、医師の指示書に基づき対応がされているか	17	1	0	・本主に医師の指示書によるアレルギーなのか曖昧なものがある。アレルギーと判断されたことを伝えてほしい。 ・個別の対応をしっかりとされている。
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	16	2	0	・ヒヤリハット報告書作成後は閲覧し、みんなで確認している。 ・子どものケガや事故はすぐに施設長に報告。ヒヤリハットを作成し、閲覧して必ずよく読むようにしている。 ・閲覧して共有している。
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	14	2	2	・児童に対する言葉掛けや行為が虐待的だと感じるが多い。研修を行ってほしい。 ・虐待防止委員会を定期的に開き、事業所ごとに確認・報告を行っている。
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて組織的に決定し、子供や保護者に事前に十分説明し了解を得たうえで児童発達支援計画に記載しているか	11	5	2	・身体拘束はない。